

朝晩の涼しさに、確かな秋の訪れを感じる季節となりました。日頃よりことばの教室の指導にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今月は学校行事が予定されているところも多いのではないのでしょうか。ことばの教室では、行事での経験やがんばりをたくさん聞きながら、「できた!」「伝わった!」という小さな喜びを大切にしながら、今月も一人ひとりの歩みをしっかりと支えてまいります。

季節の変わり目ですので、今月も楽しく通級できるように体調管理に気をつけていきましょう。



先日の新聞に、「通級指導を受ける全国の小中高校生は、過去最多の23万人。全児童・生徒1.9%を占めている」という記事が掲載されていました。また、吃音のある教員の手記がありましたので、抜粋してご紹介させていただきます。



吃音のある子への一言！



吃音は言葉の繰り返しや引き伸ばし、詰まりなどを特徴とする発話障害です。明確な原因は特定されておらず、遺伝的な要素が7割、遺伝以外の要素が3割といわれています。

吃音を否定的に評価し、練習によって改善させようとする考えは日本社会に根強く残っています。しかし、万人に有効な改善・軽減方法は確率されていません。吃音をどう受け止めるかは本人の自由です。

みなさんは、吃音のある子にどんな言葉を掛けていますか。「慌てないで。ゆっくり話そう」「緊張しなくて大丈夫」と言うことがあるかもしれません。しかし、焦りや緊張が原因というわけではありません。また、子どもが話そうとしているときに言葉を先取りして補ったり、本人に相談せずに発表や音読の機会を減らしたりすることは、「あなたは話さない方がよい」というメッセージとして伝わりかねません。

大切なのは、吃音の性質を理解した上で、その子の話し方として受け止める姿勢ではないでしょうか。その上で、本人の気持ちや意向を尋ねることです。もし支援が必要だと感じるならば、保護者や関係機関と連携しながら、対応を検討することが重要です。

何気ない一言は、その瞬間だけでなく、子どもの自己認識に長く影響します。吃音のある子どもとの関わりで必要なのは、その子にとって自然な吃り方で、安心して楽しく話せることではないでしょうか。

※日本教育新聞より抜粋



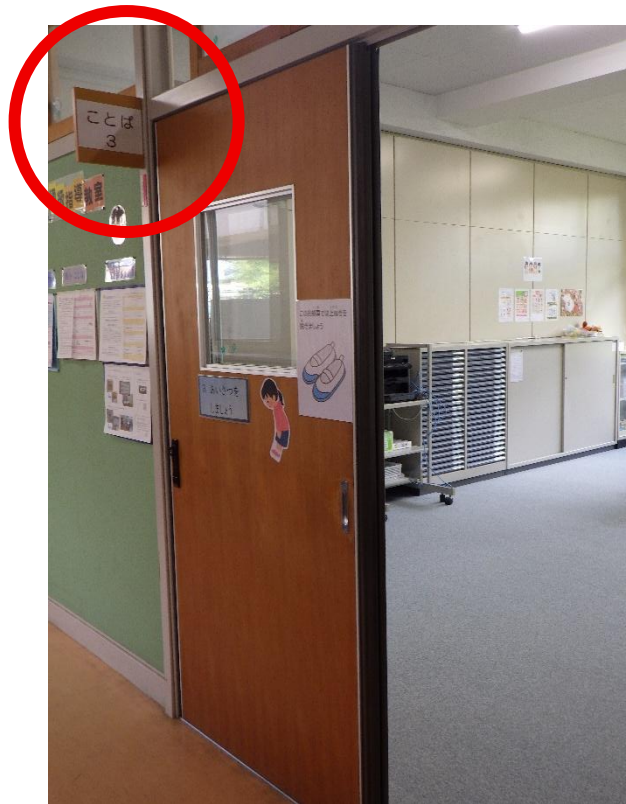
予定・お知らせ



日	曜	行 事 予 定	お 知 ら せ
11/1	日		
2	月	芝川小学校振替休業日	指導はありません。
3	火	文化の日	
4	水		
5	木		
6	金		
7	土	芝川っ子コンサート	指導はありません。
8	日		
9	月		
10	火	芝川小教育委員会学校訪問	指導はありません。
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月	難聴グループ学習	6校時以降の指導はありません
17	火	担当者研修会 13:30 西小	午後の指導はありません
18	水		
19	木	言語指導法研修会 13:30 西小	午後の指導はありません
20	金		
21	土		
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火		
25	水		
26	木	芝川小長距離走記録会	駐車場にお気を付けください。
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
12/1	火		
2	水	就学支援委員会 難聴言語部会9:30～ 西小	指導はありません。

※ 発行日現在の予定ですので、状況に応じて変更になることもあります。

指導室3(ことば3)の部屋にじゅうたんを敷きました。



・床が板張りから、絨毯になりました。



・上履きを脱いで教室に入ってください。



・上履きを入れる場所もつくりました。

